

『パーシー・シュマイザー、モンサントとたたかう』上映会

モンサント社から突然遺伝子組み換えナタネを栽培していると身に覚えのない通告を受けて以来、モンサント社と闘ってきたカナダの農家、パーシー・シュマイザーさんが10月13日、89年の生涯を閉じました。シュマイザーさんは何度も来日し、タネを守ることの大切さを訴えました。



日本の遺伝子組み換え反対運動にも大きな影響を与えたシュマイザーさんを悼み、ドキュメンタリー『パーシー・シュマイザー、モンサントとたたかう』の上映会を開催します。上映後、ミニシンポジウムも開催します。

種子法廃止と種苗法改悪によって、日本の種子と農業も脅かされています。シュマイザーさんはタネが作り手である農民のものであることを訴え、資本の農業支配に抗して闘いました。私たちもタネを、そして食べものを守るため、今こそシュマイザーさんの教訓に学びたいと考えています。ぜひご参加ください。

日時 2021年1月27日(水) 午後2時～4時 (開場1時半)

- 『パーシー・シュマイザー、モンサントとたたかう』上映
- ミニシンポジウム

会場 文京区民センター 2階 2A会議室

都営三田線・大江戸線「春日駅 A2 出口」徒歩2分、東京メトロ丸ノ内線「後樂園駅 4b 出口」徒歩5分
東京メトロ南北線「後樂園駅 6 番出口」徒歩5分、JR 水道橋駅東口徒歩15分

定員 100名 ※シンポジウムは後日、YouTube 日消連ライブチャンネルで配信予定です。

参加料 500円

申込み ホームページまたは電話、FAX で

※遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーンまたは日本消費者連盟のホームページから、もしくは電話または FAX でお申し込みください(お名前、電話番号、メールアドレスを添えて)。

主催 遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン

特定非営利活動法人日本消費者連盟

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-9-19-207

TEL:03-5155-4765 FAX:03-5155-4767

メール:office@gmo-iranai.org

映画概要

原題: Percy Schmeiser – David versus Monsanto

コロンバス国際映画祭クリス賞受賞

2009年/ドイツ/65分/英語・日本語字幕付

監督: ベルトラム・フェアハーク

製作: デンクマル・フィルム (ドイツ)

日本語版制作: 小林大木企画

カナダの農民パーシー・シュマイザーの菜種畑は、1997年、風で飛ばされてきた遺伝子組み換え(GM)種子によって汚染された。彼は50年間の仕事の成果を全て失った。その上、GM種子を開発したモンサント社に特許権の侵害で訴えられた。裁判所は彼に損害賠償金の支払いを命じた。モンサント社は彼と家族の行動を監視し精神的ダメージを与え続けた。しかし、パーシーと妻ルイーズはその圧力に屈せず最高裁に訴えた。米国でも同様にモンサント社に抵抗する農民達がいた。モンサント社の狙いは何か? 巨大企業に立ち向かう農民を支えるものは何か? そして、最高裁の下した判決は? (小林大木企画 HP より)